

モニターレポート(5月報告)

【報告内容①】

5月4日(金)

- ・雨の影響もあり、阿賀野川、早出川共に水量が非常に多く感じました。特に阿賀野川の水量が多く危険だと思っくらいでした。
- ・阿賀野川水辺プラザでは、駐車場の近くまで水が来ていました。また、駐車場に入れないように通行止めとなっていました。

〈事務所からのコメント〉

5月上旬の出水は、早出川の当事務所善願水位観測所の水位が、水防団待機水位(12.40m)を超え、はん濫注意水位(12.90m)に達する恐れがありました。このため、当事務所は注意体制に入りましたが、結果として大事には至りませんでした。

【報告内容②】

名古屋空旅の機会がありました。往路はあいにくの天候でしたが、復路はすっきりとした景色を窓から見下ろすことができました。名古屋の街並みから富士山、アルプス、富山湾から新潟平野です。そこで私の担当する大河阿賀野川の河口から34km付近安田橋～水辺プラザを観察することができました。ここは大きな中州が点在する見応えのある場所です。大きな中州は迫力があり、雄大な阿賀野川を再認識できました。

〈事務所からのコメント〉

空路を利用されたときに、雄大な阿賀野川を上空から見られたとのこと。私共も、普段はパトロールカーや船、徒歩による巡視を行っていますが、昨年の新潟・福島豪雨のような大洪水の時は、北陸地方整備局が所有するヘリコプターを使って被害の早期把握に努めました。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容③】

5月6日(日)

- ・太平洋側の大雨の影響か、恐らくは福島県辺りの河川の水が阿賀野川にも流れ込んだためか、川はかなりの増水でした。水も濁っていました。
- ・阿賀野川の中の床固めにぶつかり流れる水の音が、いつもの3倍位は大きかったように思います。川の流れを見ているだけで怖くなりました。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川の流れは、雪解け水や福島県で雨が降ったりすると、流れる量が多いので、床固め公園も、流れに接している箇所もあるので、危険な箇所には近づかないように利用していただきたいと思います。

【報告内容④】

河川敷右岸で大工事のように見えたのは、昨年夏の豪雨後に大量の泥が田んぼに入った為との事でしたが、その後、田んぼは綺麗に整備されており、一体どれが入った泥で、何をどうしたか見当がつかぬまま、立派な田んぼに見えました。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川右岸の新潟市北区高森地先の河川敷の田に昨年7月の豪雨で土が堆積しました。土以外にも沢山のガレキや木材などが流れ着き、田が埋まったことが記憶にあります。

土やガレキ、木材などを今年3月から4月にかけて、新潟市北区が撤去し、きれいになって現在に至っています。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容⑤】

河川敷公園には、バーベキューを楽しんでいる人たちがいたり、野球、サッカーに興じている人たちがいて、河川を十分に楽しんでいる様子がうかがえました。一日市近くの公園は雑草が除草されていたりして、なかなか管理がしっかりしているなと思いました。私は通勤が新発田のため、毎日車で河川の土手辺りを見ているのですが、こういう景色をいつまでも大事にしていきたいと思います。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川の河川敷にある公園は、毎朝野球をやっている姿を見ます。早起き野球でしょうか。野球場を全部使って試合をしている光景をよく見かけます。

公園の管理は、管理者である新潟市によって、公園の草もきれいに刈り取られています。

毎朝新発田に向かって通っておられるということですが、阿賀野川の橋から見る川の姿もなかなか見応えがあると思います。橋の延長も約1kmくらいあるので、新潟市内の他の川よりも川幅が広く、雄大に感じられていると思います。

※複数のモニター報告を要約してあります。